アメリカ合衆国は、先ず長崎・広島に原爆を投下したことを謝罪せよ!

米国の核爆弾は、広島と長崎に投下され、一瞬にして多くの日本人の命を奪いました。米国は、広島にウラニウム爆弾を、長崎にプルトニウム爆弾と、二度も投下しました。二種類の原爆を、一般市民の住むド真中に落としたのです。原爆投下のひどさ、無残さ、深さ、大きさは筆絶に値いします。米国民は、この日本国民の苦痛を知っているのでしょうか！！

米国は、「ハーグ陸戦条約」の禁止事項の全てに違反しています。即ち、現代の国際社会において、戦争は、紛争の解決手段とするとしても「戦争であっても、無制限な攻撃はできず、無防備都市への攻撃、軍事施設以外への攻撃は一切できない」と禁止されているのです。国際法に大きく違反している米国は、慰安婦問題の前に先ず日本に謝まるべきです。

米国はまた、圧倒的な物量作戦のもと、惨敗につぐ惨敗を続け、抗戦能力がほとんどなかった敗戦の濃い日本の６４都市に壊滅的な大空爆を行い、全国９０万人の一般市民を殺しました。１９４５年３月１０日には、東京大空襲で一瞬にして一般市民１０万人を殺戮しました。人々は灼熱地獄の中で逃げまどい、燃え上がって絶命していったのです。人類史上、空前の大虐殺であり、国際法違反の大戦争犯罪であります。

我々は、国際法の完全無視、２度に亘る原爆投下という、人類に対する犯罪を犯した米国政府へ、先ず謝罪を求めます

「米国に長崎広島原爆投下の謝罪を求める
地方議員と市民の会」
代表　　福岡市議会議員　高　山　博　光

事務局　『　MASUKI 情報デスク』　増木重夫
〒565-0874　大阪府吹田市古江台２－１０－１３－3F
TEL 090-3710-4815　　FAX 06-6835-097
http://mid.parfe.jp/kannyo/hirosimanagasaki/top.htm

氏　　名	ご　　住　　所	ＴＥＬ	FAX	Ｅメール	サイン

必要枚数複写して下さい

※　１）本人の了承があれば、代筆でもかまいません。　　２）FAX、E-メール・・今後の活動経過、諸情報をお知らせいたします。
３）この署名は、ホームページでご氏名のみ公開いたします。非公開をご希望のお方様は【サイン】の欄に×印をご記入下さい。